

## 第40回 全国小・中学校PTA広報紙コンクール応募結果

ご応募いただいた広報紙の中から、下記の小学校 6 点、中学校 4 点を日本 PTA 全国協議会へ送らせていただきました。

＜各賞については、新潟市 P 連での成績結果です＞

	広報紙名	学校名	賞
小学校	鳥屋野	新潟市立鳥屋野小学校 PTA	最優秀賞
	翔	新潟市立万代長嶺小学校 PTA	優秀賞
	白山	新潟市立白山小学校 PTA	奨励賞
	PTA にいがた	新潟市立新潟小学校 PTA	〃
	希望	新潟市立松浜小学校 PTA	〃
	しのゝめ	新潟市立葛塚東小学校 PTA	〃
中学校	MIDORIGAOKA	新潟市立坂井輪中学校 PTA	最優秀賞
	からたち	新潟市立白新中学校 PTA	優秀賞
	薫風	新潟市立五十嵐中学校 PTA	奨励賞
	PTA くずつか	新潟市立葛塚中学校 PTA	〃

※ 今後の流れ：市 P 連で第 1 次審査を終えた作品は、日本 PTA 全国協議会において、第 2 次審査、第 3 次審査、最終審査の 3 回の審査が行われ、優秀作品については、11 月に表彰式を行う予定です。

※ 市 P 連では、新潟日報社編集局報道部第二部長の諏訪 敬明 様に審査に加わっていただき、別紙の通り丁寧な講評をいただいておりますので、今後の広報紙作りの参考にさせていただけると幸いです。

ご応募、ありがとうございました。



新潟日報社編集局報道部第二部長

誼 訪 敬 明

情報化社会の進展や地域社会の変化などによって、子どもたちを取り巻く環境は複雑化しています。そうした時代状況を踏まえれば、子どもたちの健全な育成のためには、学校、家庭、地域社会がしっかりと手を携えていくことが何より大切だと思います。児童生徒とじっくりと向き合い、見守り、そして育てていく上で、学校、家庭、地域社会をつなぐPTAの活動は極めて重要です。

重責を担うPTAの活動を家庭や地域社会に広く知ってもらい、子どもたちの健全な成長のためには何が必要かを伝えてくれるのがPTA広報紙です。今回の審査を通して、PTA広報紙に求められる役割を紙面を通して知ってもらうため、編集に関わった皆さんが知恵を絞り、工夫を凝らしていることが伝わってきました。

小学校の部の最優秀賞の「鳥屋野」（鳥屋野小学校PTA広報部）は、学校行事の紹介にとどまらず、PTA活動について紙面を割いて紹介していました。特に創立110年を記念した「ふれあい祭」での活動では特別版を発行し、写真を多く配置するとともにレイアウトを工夫し、読み手を引き付ける内容になっています。地域で行われた活動も積極的に取り上げるなど、地域との連携を意識した構成になっていました。

優秀賞の「翔」（万代長嶺小学校PTA調査広報部）は、「新潟まつり」や「蒲原まつり」など地元的话题を多く取り上げている点が目を引きました。地域との連携を重視していることが伝わる紙面でした。写真のほかイラストも多用することで親しみやすさを追求していたと思います。

中学校の部で最優秀賞の「MIDORIGAOKA」（坂井輪中学校PTA広報部）はフロント面（表紙）で大きく写真を使ったりカラフルな見出しを付けたりする工夫が随所に見られ、読み手を一気に引き込む構成になっています。全体的に写真やイラストを多く使い、写真も普通の写真ではなくフィルム調に加工して使用するなどユニークな構成でした。卒業生に思い出を語ってもらう特集も興味を引く内容だったと思います。

優秀賞の「からたち」（白新中学校親学会文化教養部）はモノクロの広報紙を工夫している点が秀逸で、カラーの広報紙とそん色のない仕上がりだったと思います。フロント面と終面を1枚の写真を使ってワイドに見せる「ラッピング」と呼ばれる手法は斬新です。また、写真に吹き出しを付けるなど親しみやすい構成の力作でした。

そのほかの広報紙も、子どもたちの学校での様子やPTAの活動内容を分かりやすくまとめてありました。最後になりましたが、仕事などで忙しい中、広報紙の編集に携わることは容易ではなかったはずですが、皆さんのご努力に対し心より敬意を表したいと思います。大変お疲れ様でした。

